

個人投資家のみなさまへ

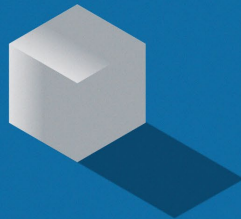
# 共英製鋼グループ会社説明会

共英製鋼株式会社  
2023.3.10(収録)

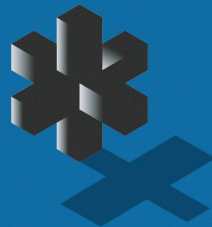
クリーンな  
未来をつくる。



電気炉で  
生まれ変わらせることで。



数々の使命を  
終えた鉄を。



- 1 当社グループの概要
- 2 ビジネスモデルの特色と強み
- 3 サステナビリティ課題への取り組み
- 4 株主還元



# ① 当社グループの概要

社 名 : 共英製鋼株式会社(KYOEI STEEL LTD.)

設 立 : 1947年8月21日

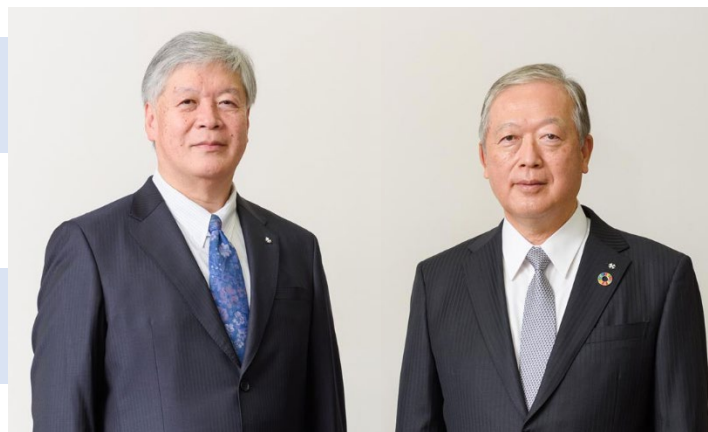
本社所在地 : 大阪市北区堂島浜1-4-16

資 本 金 : 185億16百万円

連結売上高 : 2,927億円(2022年3月期)

連結従業員数 : 4,021名(2022年3月末)

信用格付 : A- (日本格付研究所)



会長・高島 秀一郎

社長・廣富 靖以

# 沿革：75年の歴史 大阪の町工場から世界へ

- 1939 大阪市城東区にて共英鍛工所を設立
- 1947 共栄製鉄(翌年社名を「共英製鋼」に変更)を設立
- 1962 当社初の電炉工場を新設(大阪工場)
- 1964 台湾にて合併事業(初の海外進出)
- 1982 住友金属工業(現・日本製鉄)と資本提携
- 1988 環境リサイクル事業を開始



高島秀次  
初代社長



高島浩一  
元会長



大阪工場(2016年閉鎖)



上場時の様子

- 1994 ベトナムに進出
- 2006 東証一部・大証一部に上場
- 2011 ベトナム北部に2拠点目を設立
- 2016 米国の電炉工場を買収
- 2018 ベトナムにて港湾事業開始。ベトナム3拠点目を買収
- 2020 カナダに進出
- 2022 東証プライム市場移行

# 当社グループの製品群



マンション・オフィスビル  
など



Iバー



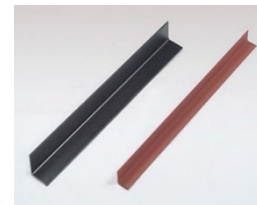
グレーチング(溝蓋)



構造用棒鋼 平鋼



船舶など



等辺山形鋼



駅舎など

# 納入実績紹介

## オフィスビル



グランフロント大阪(大阪市)

## 道路橋



東海北陸自動車道 鷺見橋 (橋脚高さ日本一)

## 鉄道



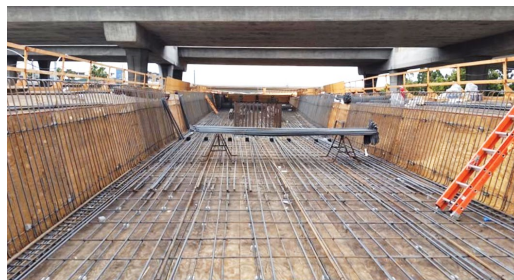
ホーチミン都市鉄道

## グレーチング(溝蓋)



グレーチング(約70%が当社Iバー使用)

## 高速道路



コロラド州デンバー高速道路(2021年完工)

## 社会インフラ

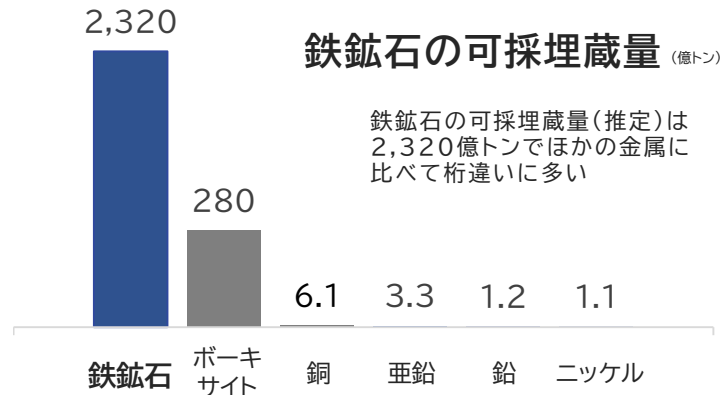


風力発電所(Blue Hills Wind Energy Project)

# そもそも鉄とは？

鉄の埋蔵量は  
地球の重量ベースで  
3割強を占める

ただし、地球上の自然界において  
鉄は鉄鉱石＝酸化鉄として存在



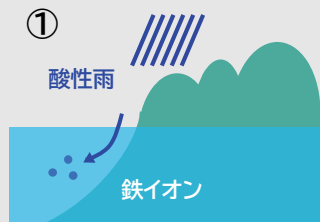
鉄鉱石の可採埋蔵量(推定)は  
2,320億トンでほかの金属に  
比べて桁違いに多い

(Nippon Steel Monthly『モノづくりの原点 科学の世界VOL.15』)

## 鉄鉱石の生い立ち

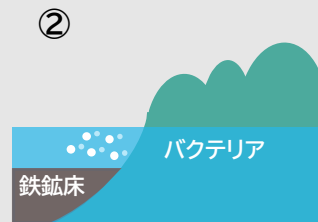


鉄は地球の総量の  
34.6%を占める



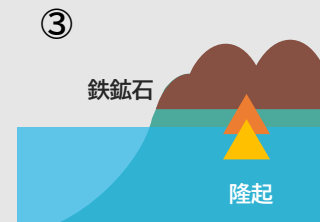
38億年前

酸性雨により地表の鉄分が  
鉄イオンとなり海に入る



20億年前

バクテリアの光合成により発生した酸素が  
海中の鉄と結合し、「鉄鉱床」が形成



15億年前

海底の隆起により鉄鉱石の  
鉄鉱山ができる

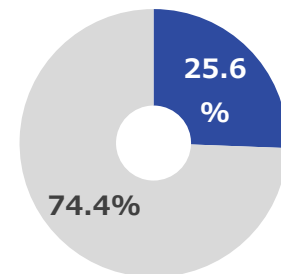


# 鉄をつくる2つの製造方法

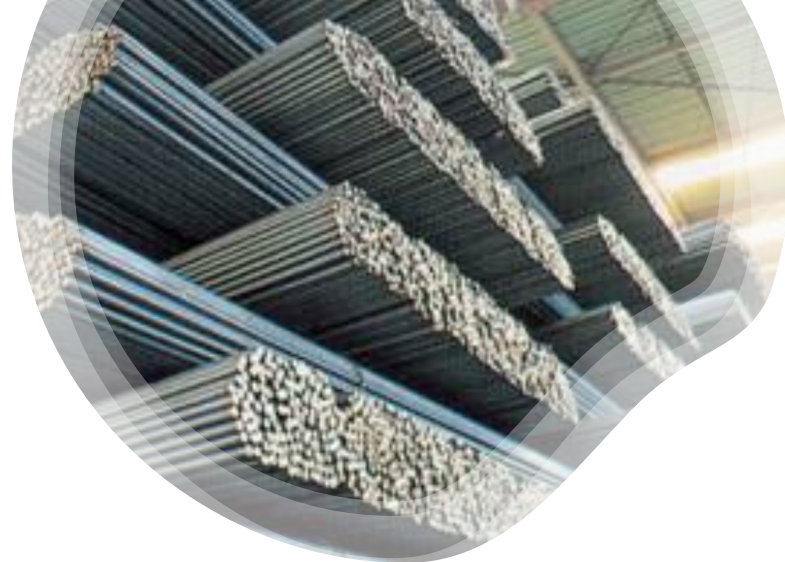
	高炉・転炉法	電炉法
原料	鉄鉱石、コークス	鉄スクラップ
製造工程	鉄鉱石をコークスで溶解・還元	鉄スクラップを電気炉で溶解
特徴	<ul style="list-style-type: none"><li>・設備が大規模</li><li>・操業を一時休止した際の負担大</li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>・設備が小規模</li><li>・操業を容易にオンオフでき、需要環境に対して柔軟に対応可能</li></ul>
製品	自動車・精密機器向け	建築・土木向け(普通鋼)



日本の電炉比率



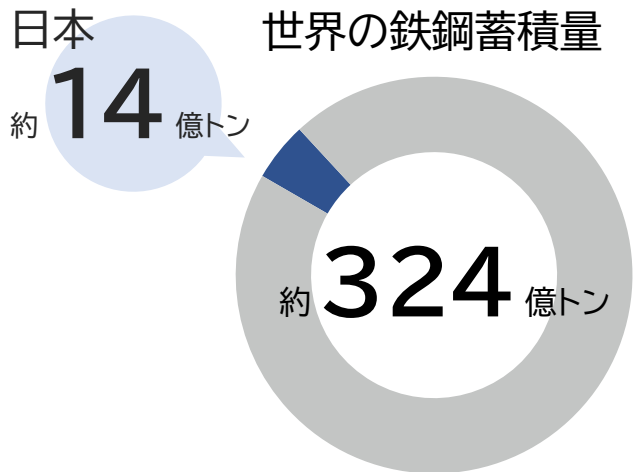
(2021年度)



「電炉で鉄筋ができるまで」の  
映像をご覧ください(約3分)

# 電炉の強み 1

鉄スクラップを主原料とする  
サステナブルな事業



日本の鉄鋼蓄積量は約 14 億トン  
そのうち、年間4,200万トン(約3%)が  
鉄スクラップとして回収される

地域で発生した  
鉄スクラップを回収



電気炉で溶融

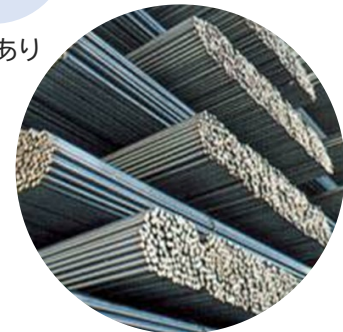


地産地消の  
ビジネス

輸入品の参入障壁あり



生産拠点付近の  
社会インフラへ



圧延して製品に

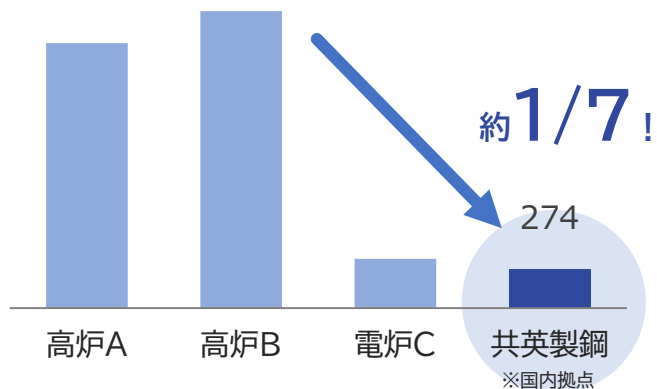
# 電炉の強み 2

## 小さな環境負荷

CO<sub>2</sub>排出量は高炉比大幅に少ない

鉄の生産トン当たりCO<sub>2</sub>排出量

(kg-CO<sub>2</sub>/t)

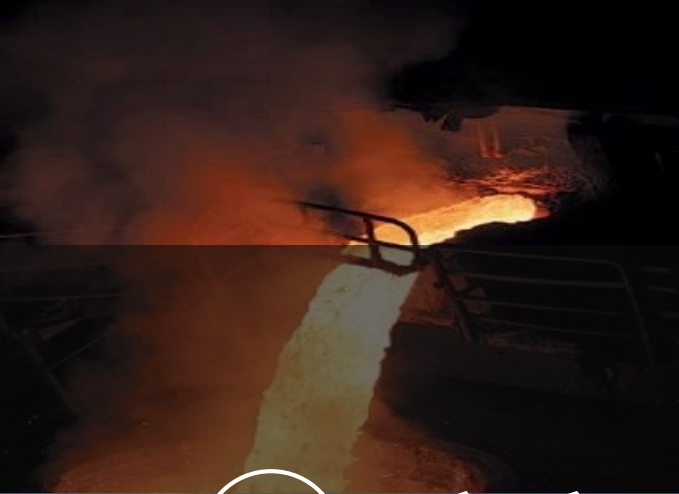


※各社開示レポートに基づいて作成(2021年度)



電炉法は鉄鉱石(酸化鉄)の炭素還元を必要としないため環境負荷(CO<sub>2</sub>排出量)が相対的に小さい

## ② ビジネスモデルの特色と強み



## 国内鉄鋼 事業

鉄鋼製品の製造・加工・販売



## 海外鉄鋼 事業

ベトナム、米国、カナダに  
おける鉄鋼事業



## 環境リサイクル 事業

電気炉による廃棄物溶融処理や  
フロンガス破壊処理など

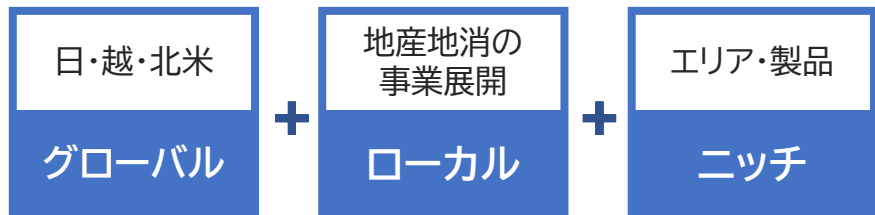


# ビジネスモデルの特色 1 : 鉄鋼事業

## 地産地消ビジネスをグローバルに展開

- 1960年代にいち早く海外進出  
⇒ 海外展開を支える豊かな経験

- 需要の旺盛なエリアで電炉事業を展開  
⇒ 拠点毎に強さを発揮し企業価値向上を図る



グローバル・ニッチ戦略

主要需要地で  
事業展開

付加価値製品の  
製造・販売

鉄筋の  
国内シェアトップ

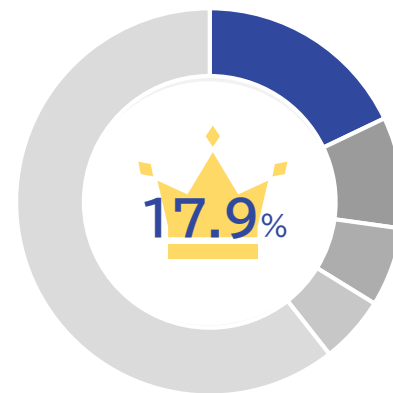


情報の横展開で比較優位  
災害時の代替生産可



ネジ節鉄筋、高強度鉄筋

将来的にCO<sub>2</sub>排出量  
削減に寄与



国内小形棒鋼シェア(生産量)  
出典:日本鉄鋼連盟資料(2021年度)

2021年度  
製品出荷量:158万トン



# 鉄鋼事業(ベトナム)の強み

- ベトナム戦争後の国土復興に貢献すべく、1994年に進出
- 人口増加などによる経済発展に伴う建築需要の拡大に期待

ベトナム・イタリー・スチール社  
(VIS社)



北部  
首都ハノイ近郊

キョウエイ・スチール・  
ベトナム社(KSVC社)

南部拠点は  
国際一般港を併設



チー・バイ・インターナ  
ショナル・ポート社

ビナ・キョウエイ・  
スチール社  
(VKS社)



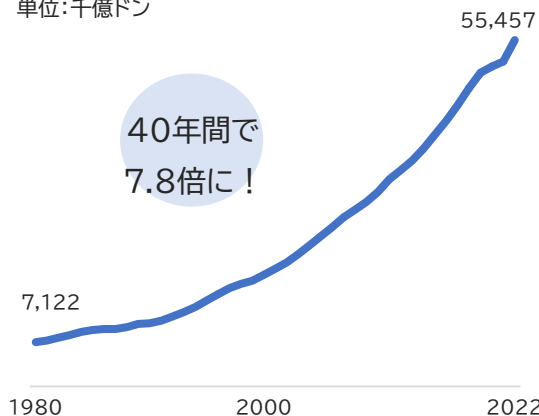
商都  
ホーチミン近郊

(2021年度)

## 若い成長市場

ベトナムの一人当たり実質GDPの推移

単位:千億ドン

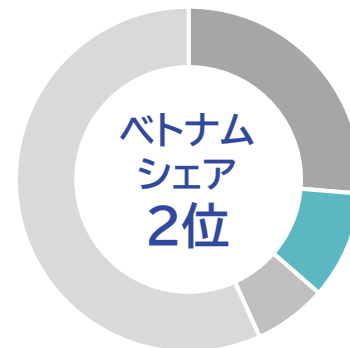


40年間で  
7.8倍に!

出典:ベトナム統計総局

## 高いブランド力

“日本品質”製品というブランド



# 鉄鋼事業(北米)の強み

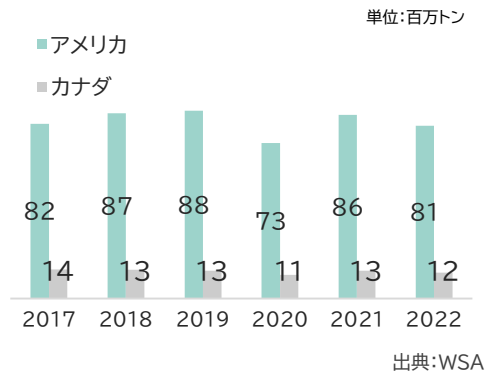
1973年で国内メーカーでは2番目の早さ  
2016年に米国拠点を、2020年にカナダ拠点を買収



## 成熟市場での事業拡大

先進国の安定した経済の下、  
建設需要は顕著に推移

米国・カナダの粗鋼生産量



## 鉱山向け製品の製造

鉄筋に加え、高付加価値製品である丸鋼・ボールなども製造

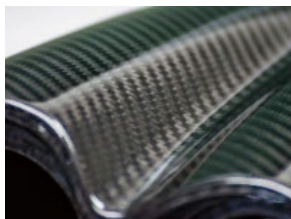




# 環境リサイクル事業の強み

社会や排出元の環境に対する意識の向上によって  
処理が困難な廃棄物の処理のニーズが高まる

## 処理困難物の 溶融処理にも注力



炭素繊維

自動車の軽量化に伴い  
使用量増加



アスベスト

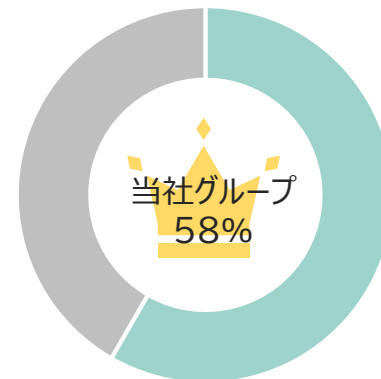
安全に十分配慮した  
厳重な受け入れの徹底



新型コロナウイルス  
関連

自治体の要請を受け  
処理

## 電炉による産業廃棄物 処理実績 シェアNo.1



※各社開示数値に基づいて作成  
(2021年度)

経営理念

## Spirit of Challenge

ウィズコロナ時代の  
ニューノーマル

カーボン  
ニュートラル  
社会の到来

サーキュラー  
エコノミーの  
到来

新しい  
グローバル  
ゼーション

DXの  
加速化

株主資本  
主義の変化

コロナ  
ショック

3つの「質の向上」

3つの「つなぐ」

グループ内を  
つなぐ力

外部と  
つなぐ力

次代に  
つなぐ力

鉄のリサイクル事業を  
極める

資源循環型社会の  
エッセンシャル・カンパニー  
になる

CO<sub>2</sub>排出量  
2013年度比  
50%削減

SUSTAINABLE  
DEVELOPMENT  
GOALS

SDGs達成への貢献

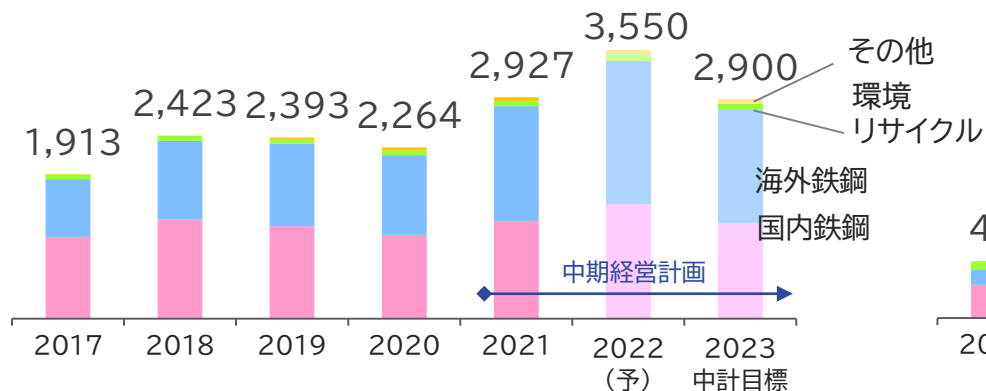
中期経営  
計画

Quality Up 2020

NeXuS 2023

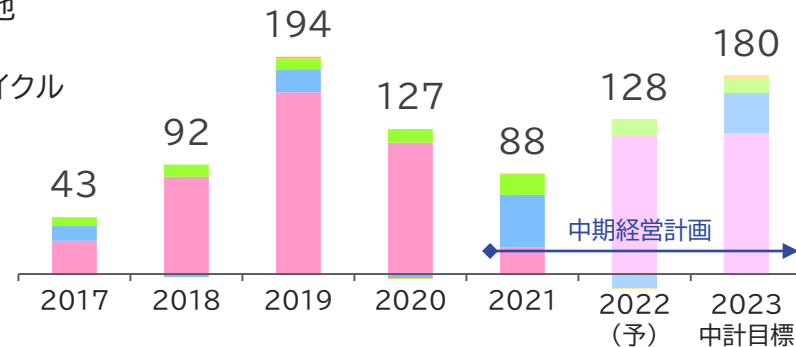
2030

## 売上高

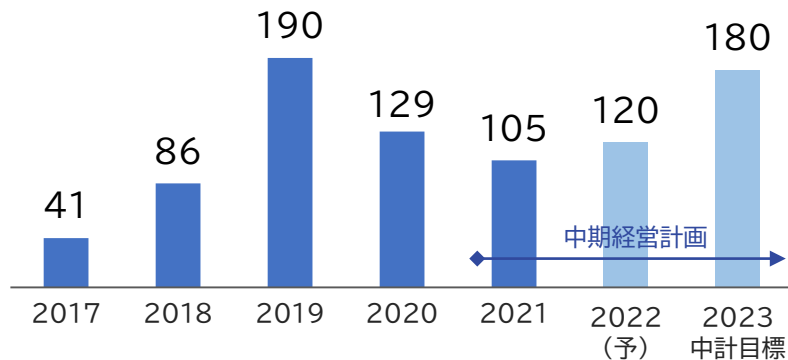


## 営業利益

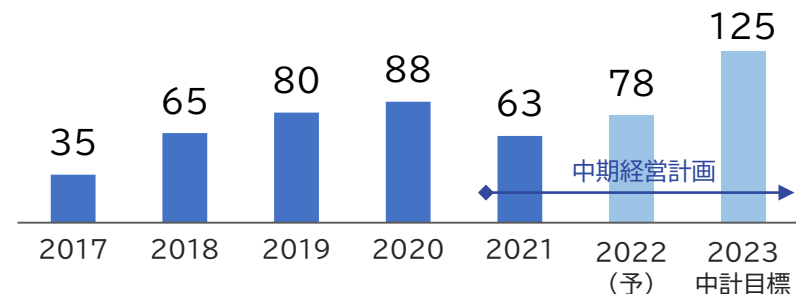
(単位:億円)



## 経常利益



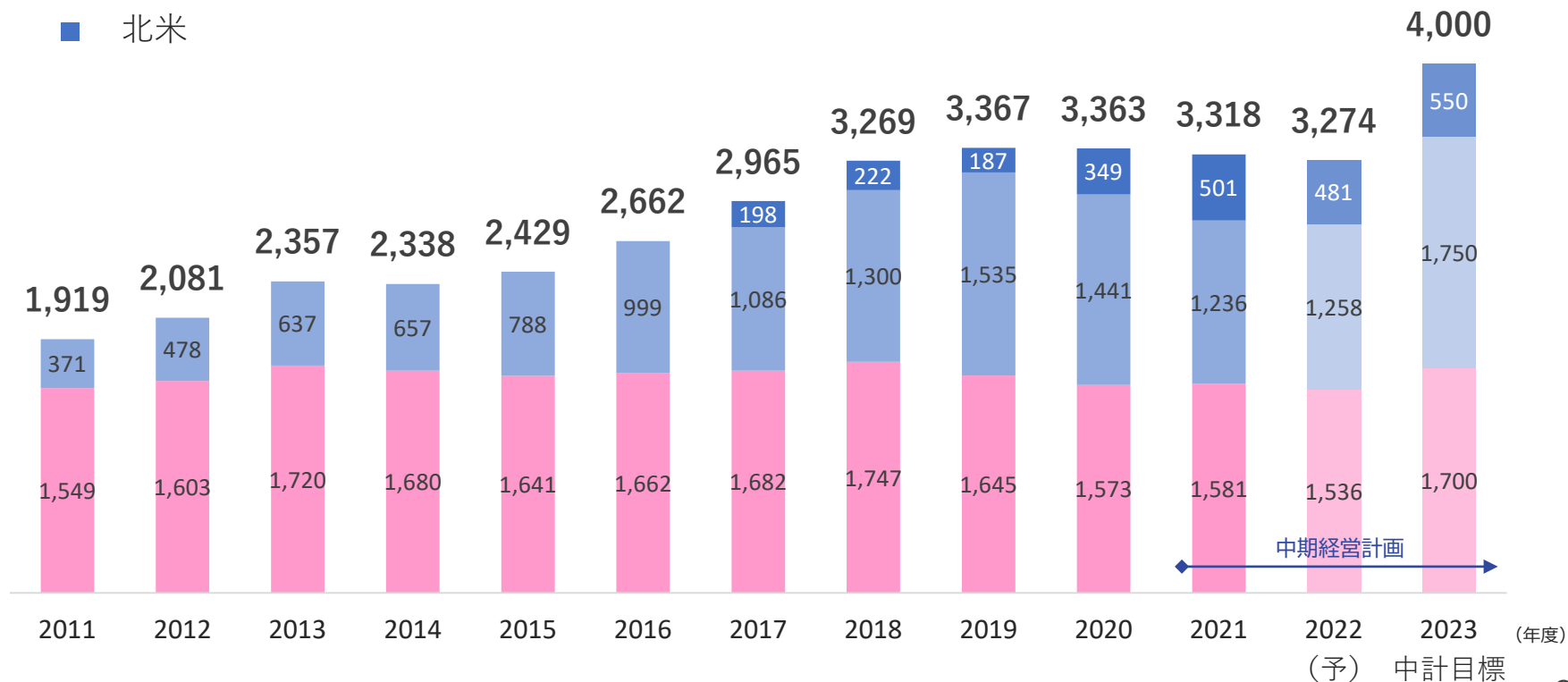
## 親会社株主に帰属する 当期純利益



# 製品出荷量の推移

- 国内（共英+関東S）
- ベトナム
- 北米

（単位：千トン）





# ③ サステナビリティ課題への取り組み



# 当社グループの歴史と事業にかける想い

## 創業 1947年

“鉄づくりを通じて  
日本の復興に貢献したい”



高島浩一・元会長

“世界に日本の  
本当の姿を  
見せたい”



技術指導の様子

“地球環境との  
共生”



業界に先駆けて  
大型集塵機を導入

“注射針の  
不法投棄問題を  
解決できないか”



医療廃棄物の完全無害化  
熔融処理システム

“ベトナムの  
国土復興の  
一助となろう”



ビナ・キョウエイ・スチール社  
調印式(1993)

“事業を通じて  
地球環境保全に  
貢献したい”



メスキュード医療安全基金  
第1回贈呈式

海外  
進出

1964年

公害  
対策

1967年

環境事業  
開始

1988年

ベトナム  
進出

1994年

基金  
設立

2002年

マテリアリティ  
特定

2020年

社是 「未来への挑戦」

(当時)



# マテリアリティ(重要課題)

事業を通じて 持続可能な社会の実現に貢献するために  
当社グループのマテリアリティ(重要課題)を定めました


快適で安全な  
社会のために




美しい地球環境  
に向けて



価値創造を  
ともにする  
皆様の期待に  
応えるために




より安全で  
働きやすい  
職場に向けて



地域社会の  
一員として  
貢献するために



より公正で  
誠実な企業  
活動に向けて



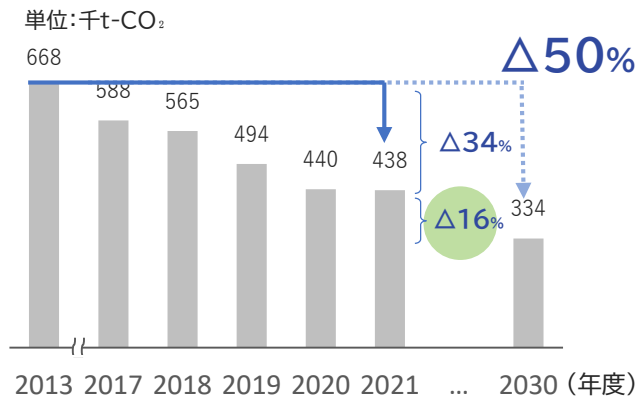
## マテリアリティ



当社グループが発生させる地球温暖化効果ガスや副産物を削減するだけでなく、社会で発生する様々な廃棄物をリサイクルすることで、環境負荷の少ない社会の実現に貢献します。

## CO<sub>2</sub>排出量削減

- ・ 2030年度に2013年度対比で50%削減
- ・ 2050年のカーボンニュートラルを目指す



- ・ 太陽光発電



- ・ オリーブ植樹



## 積極的な情報開示

- ・ 2022年12月、CDP気候変動分野調査で「A- (リーダーシップレベル)」評価を取得



統合報告書を発刊  
(2022年10月)

# より安全で働きやすい職場に向けて

## マテリアリティ



労働災害の撲滅や職場環境の整備、多様な人材の登用、柔軟な働き方の採用を通じて、安全で働きやすい魅力的な職場を実現します。

### 労働災害の撲滅

- ・炉前作業のロボット化
- ・VRを活用した安全教育
- ・自主管理活動の充実



### 人材の育成

- ・多様な人材の採用
- ・退職年齢・賃金水準の見直し
- ・教育・研修制度の充実  
（「研修センター」開設）



### 職場環境の改善

- ・厚生棟・事務所棟の改修
- ・テレワーク環境の整備



### 健康経営

- ・より安全で働きやすい  
職場環境づくり
- ・福利厚生の向上



2022  
健康経営優良法人  
Health and productivity

# 社会の一員として貢献するために

## マテリアリティ



様々な地域活動や防災活動など地域への貢献を通じて、当社グループが地域になくなくてはならない存在となることを目指します。

### メスキュード医療安全基金

- ・ 2002年より毎年 医療関係団体へ寄付  
(20年間で累計4億円超)

### 寄付活動

- ・ 寄付は当期純利益(単体)0.5%を目途に実施  
(国内外災害義援金や地域社会貢献基金、  
コロナ関連、ウクライナ避難民支援、  
トルコ・シリア地震義援金など)

### 地域貢献活動

- ・ 津波避難ビルの建設  
(名古屋事業所 開発センター)
- ・ 自治体との合同防災訓練など



### 障がい者雇用の創出

- ・ 小型家電リサイクル作業場  
「リサイクル工房 にじいろ」  
2020年12月開所



4

## 株主還元

# 株主還元

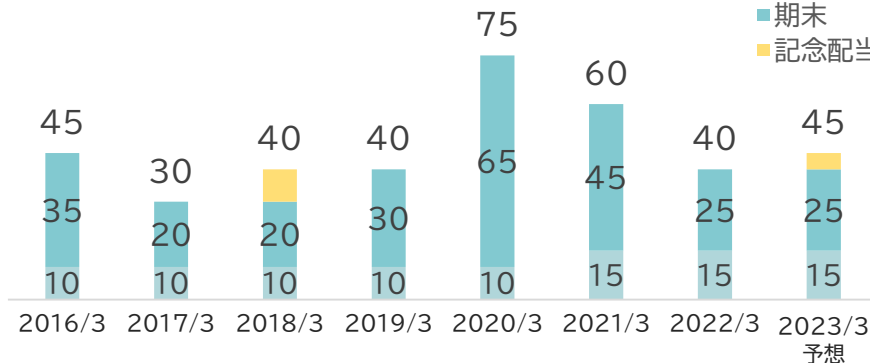
## 配当方針

- ・ 企業価値向上に向けた内部留保を確保しつつ、安定的な配当を継続
- ・ 配当性向(連結)25～30%を目処に、1株あたり年間30円以上を配当

※ 2022年度は創立75周年記念配当を予定

(円)

■ 中間  
■ 期末  
■ 記念配当



配当性向 (%)	23.1	27.2	49.8	26.7	40.9	29.7	27.5	25.1
----------	------	------	------	------	------	------	------	------

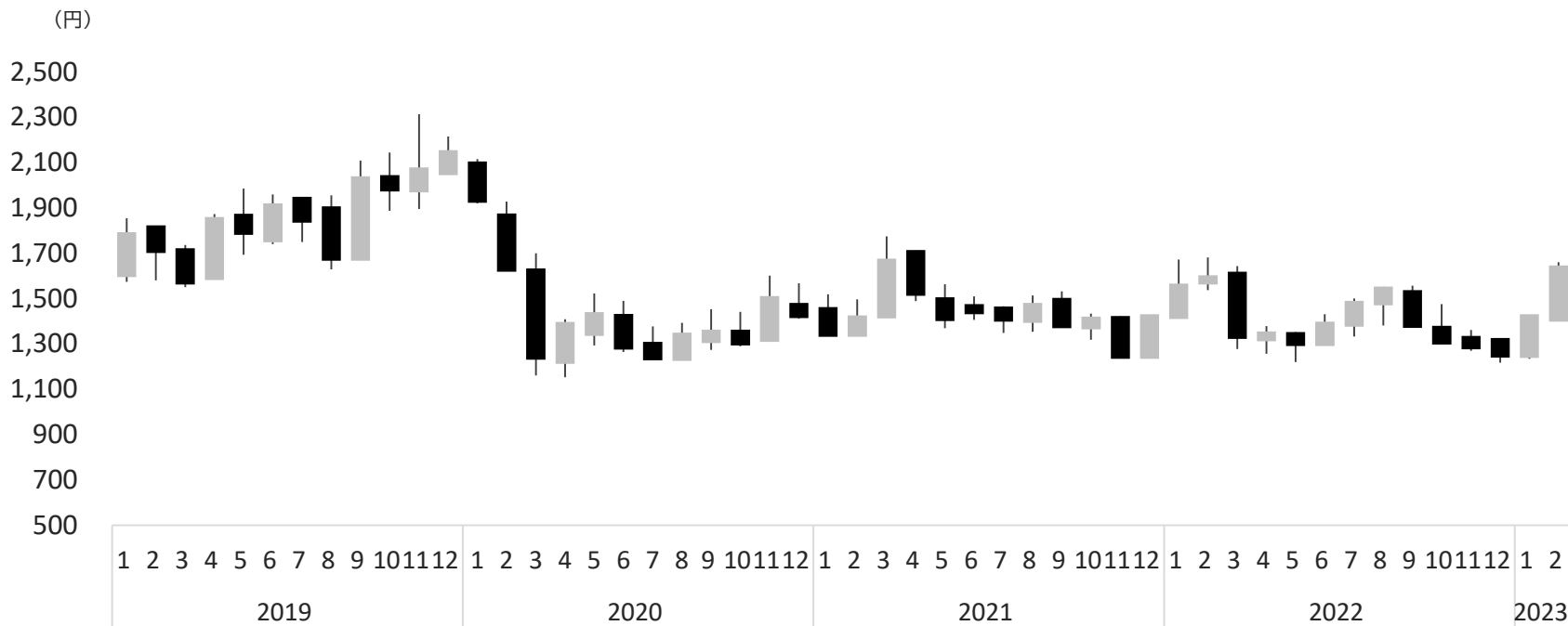
## ご優待内容

- ・ オリジナルQUOカード

保有株式数	継続保有期間	
	1年未満	1年以上
100株以上 1,000株未満	1,000円分	2,000円分
1,000株以上	2,000円分	3,000円分

継続保有期間1年の認定は、毎年3月31日を基準日として、前年の3月31日および9月30日現在の当社株主名簿に、同一株主番号で連続して3回連続して記載または記録されていることを条件とします。





株価 (3/9終値)	単元株	2023年3月期 1株あたり年間配当予想	配当利回り	PBR
1,667円	100株	45円	2.7%	0.4倍



# NeXuS

## ▶▶▶ Next Success

次代の成功 = 100年企業を目指して

これまでの「鉄づくりを通じて社会に貢献する」企業から、

これからの「サーキュラー・エコノミー社会」の中で

資源循環型事業を通じ、社会の発展と地球環境との調和に貢献する

“エッセンシャル・カンパニー”を目指します

# ご視聴ありがとうございました

## 免責事項

- 本資料は、当社の経営戦略に関する情報の提供を目的としたものであり、当社が発行する有価証券の購入や売却を勧誘する目的で作成されたものではありません。投資に関する決定は、ご自身の責任・判断のもとになされますようお願いいたします。
- 本資料に掲載されている情報には、当社に関する将来予測や業績予想が記述されていますが、これらは潜在的なリスクや不確実な要素を含んでおり、将来の業績を保証するものではありません。業績結果が経営環境の変化などによって、見通しと異なったものになる可能性があることをご承知おきください。
- 本資料に掲載されている情報の掲載中止や変更を予告なく行うことがありますので、ご承知おきください。
- これらの情報を利用することで生じたいかなる損失や損害に対しても、当社は一切責任を負うものではありません。

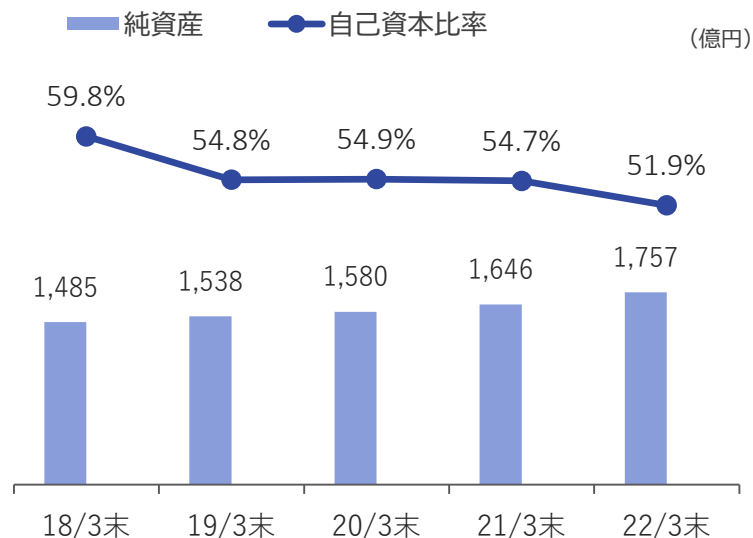
 **共英製鋼株式会社**

# 参考：業績の推移

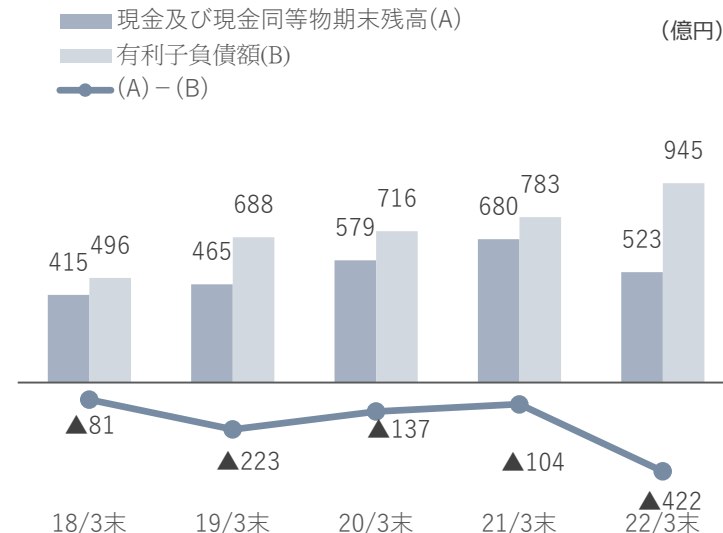
	(百万円)					
	2017/3期	2018/3期	2019/3期	2020/3期 ※	2021/3期	2022/3期
売上高	145,991	191,254	242,257	239,343	226,371	292,719
国内鉄鋼事業	92,525	107,831	131,252	122,533	111,138	128,957
海外鉄鋼事業	46,648	76,866	103,879	109,063	104,985	152,008
環境リサイクル事業	6,504	6,237	6,683	6,466	6,705	7,288
その他事業	314	321	443	1,282	3,543	4,465
営業利益	7,971	4,259	9,200	19,404	12,656	8,819
国内鉄鋼事業	7,317	3,292	9,644	18,008	13,012	2,622
海外鉄鋼事業	1,031	1,456	△291	2,284	△428	5,233
環境リサイクル事業	1,006	866	1,190	1,089	1,356	2,044
その他事業	△10	25	△40	153	△57	50
消去	△1,373	△1,379	△1,303	△2,131	△1,227	△1,130
経常利益	7,935	4,085	8,646	18,954	12,935	10,549
親会社株主に帰属する当期純利益	4,783	3,483	6,505	7,978	8,788	6,322
	(円)					
1株当たり当期純利益	110.41	80.31	149.78	183.56	202.22	145.48
1株当たり純資産	3,192.02	3,225.85	3,299.82	3,397.93	3,553.45	3,749.63
1株当たり配当金	30.0	40.0	40.0	75.0	60.0	40.0
配当性向 (%)	27.2	49.8	26.7	40.9	29.7	27.5

※2021/3期において企業統合に係る暫定的な会計処理の確定を行っており、2020年3月期の関連する数値にはこれに伴う見直しが反映されています

## 純資産・自己資本比率



## 現預金・有利子負債額



# 参考：当社グループの国内拠点



## 山口事業所

異形棒鋼(全サイズ)、構造用棒鋼、  
小形形鋼(平鋼、Iバー、等辺山形鋼)



## 枚方事業所

異形棒鋼(細物)、丸鋼



## 共英産業(株)

鉄筋加工、鋼材販売ほか



共英マテリアル(株)  
スクラップ集荷・加工



(株)吉年 鋳物製造



(株)共英メソナ  
環境リサイクル事業

## その他の国内拠点

- ・ 共英リサイクル(株)
- ・ 共英加工販売(株)
- ・ みどり精密工業(株)
- ・ 中山鋼業(持分法適用)



## 関東スチール(株)

異形棒鋼(細物)



## 名古屋事業所

異形棒鋼(全サイズ)、  
ネジ節鉄筋、高張力鋼



# 参考：当社グループの海外拠点(ベトナム)



## 1 バトナム・イタリー・スチール社 (VIS)

バトナム フンエン省

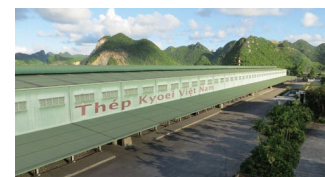
事業内容: 鋼材の製造・販売 (棒鋼、線材)  
生産能力: 製鋼45万トン/年、  
圧延30万トン/年



## 2 キョウエイ・スチール・バトナム社 (KSVC)

バトナム ニンビン省

事業内容: 鋼材の製造・販売 (棒鋼、線材)  
生産能力: 圧延30万トン/年



## 3 ビナ・キョウエイ・スチール社 (VKS)

バトナム バリア・ブンタウ省

事業内容: 鋼材の製造・販売 (棒鋼、丸鋼、形鋼、線材)  
生産能力: 製鋼50万トン/年、圧延90万トン/年



## 4 チー・バイ・インターナショナル・ポート社 (TVP)

バトナム バリア・ブンタウ省

事業内容: 港湾事業



## 5 ビナ・ジャパン・エンジニアリング社 (VJE)

バトナム ハイフォン市

事業内容: 鋳鉄製品製造・販売  
生産能力: 9,000トン/年



# 参考：当社グループの海外拠点(北米)



アルタ・スチール  
(アルバータ州)

1

ビントン・スチール  
(テキサス州)

2



## 1 アルタ・スチール社

カナダ アルバータ州

事業内容：鋼材の製造・販売、  
スクラップメタルの処理・販売

生産能力：製鋼30万トン/年  
圧延27万トン/年

設立年：2020年(創業は1955年)

## 2 ビントン・スチール社

米国 テキサス州

事業内容：鋼材の製造・販売(棒鋼、鉄球)

生産能力：製鋼25万トン/年、  
圧延20万トン/年(棒鋼)  
鍛造 5万トン/年(鉄球)

設立年：1962年

## 製品紹介(北米)



鉬石粉碎用丸鋼



鉬石粉碎用鉄球